

VMware Aria Operations for Networks

オンプレミス、SaaS、
フェデレーション連携 SaaS 製品

概要

VMware Aria Operations for Networks は、ソフトウェア定義のネットワークとセキュリティのインテリジェントな運用を可能にします。VMware Aria Operations for Networks には SaaS とオンプレミスの両方のソリューションがあり、これらを利用することで、マルチクラウド環境で可用性とセキュリティに優れた最適なネットワーク インフラストラクチャを構築できます。このソリューションは、アプリケーションの検出、移行、ネットワーク セグメンテーションの計画と展開をスピードアップさせ、仮想ネットワークと物理ネットワーク全体の可視化を可能にするほか、VMware NSX、VMware Cloud on AWS、VMware SD-WAN、VMware NSX Advanced Load Balancer™、VMware HCX®、その他多くの環境を管理および拡張するための運用ビューも提供します。

プライベートクラウド、パブリッククラウド、ハイブリッドクラウドにわたるアプリケーションのセキュリティとネットワークの強化

データフローを監視して East-West トラフィックを最適化する現在のツールには、手動で行うプロセスが含まれているため、多くの手間と時間を要することがあります。また、従来の特定分野向けネットワーク管理ツールでは、仮想ネットワークと物理ネットワークを一元的に可視化してパフォーマンスを最適化することができません。そこで求められているのが、VMware NSX®、VMware SD-WAN™、および VMware Cloud™ の環境のトラブルシューティングの実行やベスト プラクティスの順守を行えるようにするための、シンプルで使いやすいエンドツーエンドの管理ツールです。

VMware Aria Operations™ for Networks(旧称 VMware vRealize® Network Insight™)は各ベンダーとのインテグレーション機能が豊富に用意されており、包括的なフロー評価によって、物理および仮想のインフラストラクチャをエンドツーエンドで可視化できます。その可視性を利用して、コンプライアンス状態を長期にわたって監視することで、セキュリティとファイアウォールのルールをモデル化し、ネットワーク セグメンテーションが機能していることを確認できます。また、VMware Aria Operations for Networks では物理ネットワークと仮想ネットワークを一元的に把握できるため、パフォーマンスと可用性の向上にも役立ちます。さらに直感的な UI と自然言語検索によって NSX の運用管理を簡素化し、問題をすばやく特定してトラブルシューティングを行えるほか、ベスト プラクティスによる展開やコンプライアンスについての推奨事項も得ることができます。

VMware Aria Operations for Networks Assurance and Verification は、ネットワーク機能についての統一的な数理モデルを使用することで正式な検証を可能にしているため、一般的な事後対応型のネットワーク監視と比較して、よりプロアクティブなモニタリング機能が活用できたり、ネットワーク パフォーマンスを向上させたりすることができます。またビジネス インテントのチェックによって、より優れたネットワークの計画とトラブルシューティングが可能になるため、アップタイムとネットワークの耐障害性も向上します。

VMware Aria Operations for Networks Universal は、オンプレミスで展開することも、フェデレーションが有効なクラウド SaaS サービスとして利用することもできます。

主なメリット

- VMware Aria Operations for Networks と NSX Intelligence™の連携による、ネットワーク セグメンテーションの計画と展開のスピードアップ
- セキュリティ ポスチャの変更の監査によるコンプライアンスの確保
- 仮想および物理インフラストラクチャ全体のネットワークとセキュリティの迅速なトラブルシューティング
- VMware NSX Data Center 環境の高度な管理および拡張
- プライベートクラウド、パブリッククラウド、SD-WAN 全体のネットワークとセキュリティの一貫した管理
- アプリケーションの移行の計画時にアプリケーションの依存関係をマッピングすることによるビジネス リスクの軽減
- ネットワークの最適化とボトルネックの解消による、ビジネスクリティカル アプリケーションのパフォーマンスの向上
- Kubernetes の運用と、コンテナ化されたワークロード間の接続性の問題のトラブルシューティング

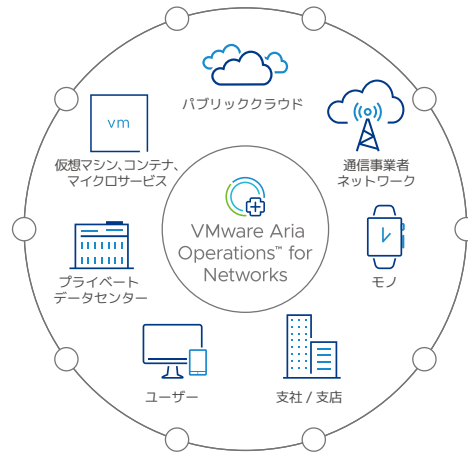


図 1: VMware Aria Operations for Networks は、仮想クラウド ネットワーク全体のセキュリティ プランニングとネットワーク可視化を可能にします。

ユースケース

ネットワーク

- ハイブリッドクラウドおよびマルチクラウド環境全体にわたる可視化
- NSX、VMware SD-WAN、VMware HCX、Kubernetes、VMware Cloud on AWS、Amazon Web Services (AWS)、Microsoft Azure、Azure VMware Solution、Google Cloud VMware Engine、Oracle Cloud VMware Solution、および VMware Cloud on Dell での可視性の確保
- オーバーレイ ネットワークとアンダーレイ ネットワークの間の可視性の確保
- エンドツーエンドのトラブルシューティング、トラフィックとパスの分析
- ネットワークの管理と検証の実行
- ガイド付きのネットワーク トラブルシューティングを活用した直感的な根本原因分析

アプリケーション

- アプリケーションの検出とアプリケーション移行の計画
- アプリケーションの遅延やパフォーマンスの測定
- アプリケーションの接続に関する問題の平均修復時間 (MTTR) の短縮
- ネットワークのボトルネックの解消によるアプリケーション パフォーマンスの最適化
- ハイブリッドクラウドおよびマルチクラウド全体のトラフィックとアプリケーションの分析

セキュリティ

- アプリケーションのセキュリティおよびクラウド移行の計画
- セキュリティの計画、アプリケーションのためのファイアウォール ポリシーやネットワーク セグメンテーションの推奨
- 仮想マシン、コンテナ、クラウド全体を対象とした、ハイブリッド アプリケーションや指定した重要資産のセキュリティに関するトラブルシューティング
- 依存関係のマッピングによる、アプリケーション移行時のリスクの低減

VMware Aria Operations for Networks のエディション/バージョン別機能マトリックス					
機能	Advanced	Enterprise	SaaS 版	VMware SD-WAN (SaaS または オンプレミス)	Universal (SaaS または オンプレミス)
フェデレーション連携ネットワーク分析 (Universal インスタンス)					○
オンプレミスにも SaaS にも展開が可能					○
カスタム ダッシュボード	○	○	○	○	○
米国連邦情報処理標準(FIPS 140-2)認定の暗号化モジュール	○	○	○	○	○
操作性に優れた大画面サポート	○	○	○	○	○
環境のバックアップとリストア	○	○			○
仮想フロー(VDS IPFIX、仮想から仮想、仮想から物理)	○	○	○		○
NSX Firewall のネットワーク セグメンテーションの計画と運用(NSX IPFIX)	○	○	○		○
基本的なアプリケーション検出(名前、タグ、正規表現)	○	○	○		○
導入後の NSX の運用(トポロジー ビュー、健全性チェックリスト、エッジ ロードバランサー ダッシュボード)	○	○	○		○
サードパーティ製のスイッチ、ルータ、ファイアウォール、ロードバランサーの可視化	○	○	○		○
Check Point ファイアウォール	○	○	○		○
パブリック API	○	○	○		○
DNS マッピング(Bind ファイルのインポート)	○	○	○		○
VMware Aria Operations との連携 (オンプレミス)	○	○			○
アプリケーション ダッシュボード(アラート、インテント失敗、セキュリティの問題、インシデントのガイド付きネットワーク トラブルシューティング)		○	○		○

VMware Aria Operations for Networks のエディション/バージョン別機能マトリックス					
機能	Advanced	Enterprise	SaaS 版	VMware SD-WAN (SaaS または オンプレミス)	Universal (SaaS または オンプレミス)
VMware Aria Operations との連携(SaaS)			○		○
ガイド付きのネットワーク トラブルシューティング		○	○		○
エージェントとのライブ チャット サポート			○		○
SaaS ロケーション: 米国西部(オレゴン)、カナダ 中部(モントリオール)、ヨーロッパ(ロンドン)、 ヨーロッパ(フランクフルト)、アジア パシフィック (ムンバイ)、アジア パシフィック(東京)、アジア パシフィック(シドニー)			○		○
重要資産: セキュリティクリティカルおよび ミッションクリティカルな仮想マシンや IP アドレスの分析		○	○		○
ネットワーク デバイスの自動検出		○	○		○
フロー/しきい値の分析とレポート作成		○	○		○
VMware vCenter® および NSX からの フロー IPv6 トラフィック	○	○	○		○
NSX Advanced Load Balancer		○	○		○
NSX PCI コンプライアンス ダッシュボード		○	○		○
NSX Intelligence との連携		○	○		○
NSX フェデレーションの可視化		○	○		○
VMware HCX のトラブルシューティングと 監視(仮想マシン間パスを含む)		○	○		○
ServiceNow との連携による アプリケーション検出		○	○		○
VMware Cloud on AWS のセキュリティ プランニングと可視化		○	○		○
Amazon Web Services		○	○		○
VMware Cloud on AWS		○	○		○

VMware Aria Operations for Networks のエディション/バージョン別機能マトリックス

機能	Advanced	Enterprise	SaaS 版	VMware SD-WAN (SaaS または オンプレミス)	Universal (SaaS または オンプレミス)
VMware Cloud on AWS Direct Connect		○	○		○
VMware Cloud on AWS Outposts		○	○		○
Microsoft Azure		○	○		○
Azure VMware Solution		○	○		○
ネットワーク セキュリティ グループの Azure フロー収集		○	○		○
Google Cloud VMware Engine		○	○		○
Oracle Cloud VMware Solution		○	○		○
VMware Cloud on Dell		○	○		○
Infoblox による DNS 解決		○	○		○
物理フロー (NetFlow v7、v9、sFlow)		○	○		○
VMware Tanzu® Kubernetes Grid™ Integrated Edition、Kubernetes、Red Hat OpenShift の可視化		○	○		○
OpenShift 4.x (Kubernetes クラスター) 用の NSX Container プラグインの可視化		○	○		○
ネットワークとセキュリティの分析 (通信量の多いノード、アノマリー、外れ値の検出など)		○	○		○
データ保持期間の延長設定		○	○		○
ネットワークの管理と検証の機能における Cisco Application Centric Infrastructure (ACI) のサポート		○	○		○
Cisco BGP-EVPN のアンダーレイ/オーバーレイの可視化		○	○		○
Arista BGP-EVPN のアンダーレイ/オーバーレイの可視化		○	○		○

VMware Aria Operations for Networks のエディション/バージョン別機能マトリックス

機能	Advanced	Enterprise	SaaS 版	VMware SD-WAN (SaaS または オンプレミス)	Universal (SaaS または オンプレミス)
Juniper イーサネット VPN の仮想マシン間パス		○	○		○
Cisco Catalyst 9000 ネットワーク マップ、仮想マシン間パス、インテント		○	○		○
フローベースのアプリケーション検出(機械学習を活用)、セキュリティ グループ、セキュリティ タグ、仮想マシン名/タグ、CSV アップロード、F5 ロードバランサー		○	○		○
管理と検証		○	○		○
VMware HCX のネットワーク監視、可視化、VMware Cloud での L2 延伸、仮想マシン間 オーバーレイ パス		○	○		○
ストリーミング データベース		○	○		○
不完全な TCP セッションに関するインサイト		○	○		○
サービス プロバイダーおよびマネージド サービス プロバイダー(MSP)向け VMware Cloud Partner Navigator™			○	○ (クラウド SaaS)	
VMware SD-WAN の可視化と分析				○	
VMware SD-WAN のアプリケーション検出とパフォーマンス最適化				○	
VMware SD-WAN のアプリケーションとネットワークの健全性監視				○	
VMware SD-WAN の接続、パスの可視化、ホットスポット検出				○	
VMware SD-WAN のトラブルシューティングとすぐに利用可能な分析機能				○	
VMware SD-WAN のキャパシティ プランニング				○	
VMware SD-WAN の評価				○	
VMware SD-WAN の時系列履歴に関するインサイト				○	
VMware SD-WAN の構成の変更管理				○	

詳細情報

製品の機能構成の詳細については、

[VMware Aria Operations for Networks のドキュメント](#)をご覧ください。

VMware Aria Operations for Networks オンプレミス版は、期限付ライセンスにより、1年間および3年間のサブスクリプションでVMware NSXと組み合わせて利用することもできます。詳細については、[VMware 製品ガイド](#)をご覧ください。

Remote Office Branch Office のライセンスは、CPU 単位ではなく仮想マシン単位でのライセンスになります。ネイティブ パブリッククラウドのライセンスでは、仮想 CPU を利用できます。

VMware Aria Operations for Networks Universal は、1年間、3年間、5年間のサブスクリプションで利用できます。詳細については、[VMware Cloud Services ガイド](#)をご覧ください。

このソリューションは、VMware Aria Universal Suite™ (旧称 vRealize Cloud Universal™) の Enterprise Plus で、1年間、3年間、5年間のサブスクリプションで利用できます。

VDI の可視化機能は、同時接続ユーザー (CCU) 単位で利用できます。

VMware 製品のご購入または詳細情報については、次の製品 Web サイトをご覧ください。

vmware.com/jp/products

認定リセラーについては、VMware Partner 一覧を参照してください。

partnerlocator.vmware.com/?lang=jp

製品の仕様およびシステム要件の詳細については、[VMware Aria Operations for Networks のドキュメント](#)を参照してください。

VMware SD-WAN 向け VMware Aria Operations for Networks

- クラウドおよびデータセンターとの VMware SD-WAN の接続をエンドツーエンドで可視化
- エッジ拠点で使用されているアプリケーションやビジネス サービスのフローとトラフィックを分析
- アプリケーションやデータセンターへの接続を、拠点/支社レベルで可視化およびトラブルシューティング
- VMware SD-WAN 向け VMware Aria Operations for Networks アドオンのライセンスは、エッジ、VMware SD-WAN の帯域幅、および契約期間ベースの設定
- VMware SD-WAN 向け VMware Aria Operations for Networks をデータセンターの監視に使用する場合は、VMware Aria Operations for Networks Universal、VMware Aria Operations for Networks (SaaS 版)、または VMware Aria Operations for Networks Enterprise が必要

VMware Aria Operations for Networks Assurance and Verification

購入された各ライセンスにつき、1台のネットワーク デバイスを監視することができます。ネットワーク デバイスとは、プロセッサや CPU をベースとしないルータ、スイッチ、ファイアウォール、ロードバランサーなどを指します。

サポートおよびプロフェッショナル サービス

VMware は、VMware Aria Operations for Networks をご利用のすべてのお客様を対象に、サポートおよびサブスクリプション (SnS) サービスをグローバルに提供しています。ご希望のお客様には、展開を開始するうえでのベスト プラクティスを提供するプロフェッショナル サービス (vmware.com/jp/services) もご用意しています。